



第33回全国高等学校総合文化祭・三重大会（2009.8.1～8.2）

日本音楽部門 審査結果報告書

1 日 - 24

兵庫県

兵庫県立国際高等学校

(20 人)

三つのエスキス

清水 倭 作曲

【審査員による講評】

- ① 音もしっかり出て、変化にも富み、スケールの大きな良い音色になっていました。
-
- ② 曲と曲、フレーズとフレーズの接合する部分の気分を演奏者自身（パートのタテ）が気持ちの中で演じたり、絵を描くともっと良い演奏ができると思います。
-
- ③ バランスのとれたいいアンサンブルでした。非常に良く練習されていることがわかる演奏でした。できればもう一つインパクトが欲しいね。
-
- ④ 曲の理解力が高く演奏と作品共に聞き入りました。作品の良さでも特をしていると思いました。各自の爪音の充実度も高かったと思います。
-
- ⑤ 音楽的には良いのですが、アンサンブルや音程で時々惜しいことがあります。

| 基礎力 | 難易度 | 芸術性 | 表現力 | 調和性(同調性) | 得点合計 | 評価 | (評価欄について) 上位順で 1～15位はA 16～30位はB その他は空白 |
|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|----|--|
| 81 /100 | 78 /100 | 85 /100 | 88 /100 | 86 /100 | 418 /500 | A | |